

埼玉政連



会長就任のご挨拶

埼玉県宅建政治連盟

会長 内田 茂



会員の皆様におかれましては、日頃より本会の活動並びに運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび新会長に就任をいたしました内田 茂でございます。

去る5月30日に令和4年度年次大会が開催され、同日の幹事会において会長指名を受けました。私は、これまで埼玉政連において幹事長職等を仰せつかり三輪前会長より様々な薫陶を受けながら会務に取り組んで参りました。

不動産流通活性化のための税制要望、会員の権益擁護のための銀行不動産仲介業参入阻止、そして宅建資格試験事務受託など、これまでも注力してきた要望活動に邁進すると同時に業務環境や社会情勢の変化を捉え、宅建協会との連携を通じて社会と折り合える新たな権益、業界の利益を見出しながら政治に働きかけていくことも考えております。

会員の皆さまもコロナ禍に適応すべくデジタルトランスフォーメーションを始めとした試行錯誤と創意工夫を凝らして対応をなさっていることと存じます。緊迫するウクライナ情勢、建築資材や諸物価の高騰など社会情勢は厳しい局面に至っております。

不動産は安全快適な生活、効率的な生産などに不可欠なあらゆる市民活動の基礎であり、重要な資産でもあることから自ずと公的・社会的側面を帯び不動産に関する政策は市民の幸福や豊かさ、延いては「国益」にも繋がるものでございます。

社会問題化している「空き家」についても私も業界の専門的知見に政策的支援を得ることができれば、地域の社会資源に変え個性的なビジネスを実践して経済活性化を図ること、豊かなライフスタイルに役立たせることも可能になって参ります。

それにはまず、政治を安定させることが肝要であり、私たちの専門的知見を尊重して聞き届けていただける政治家や政策集団との信頼に裏打ちされた強い絆が欠かせません。

「どうせやるなら楽しくやろう」が私のモットーで、明るく活気ある埼玉政連活動が政治との信頼関係を築き、会員のビジネスを通じて社会全体に波及させていくよう会務に取り組んで参りたいと思っております。

これまでの埼玉政連活動や会が担う課題などを念頭に明るく楽しい雰囲気や大事に会務運営に務めて参りたいと考えておりますので、皆さまよりのご支援とご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

役員紹介

令和4・5年度役員が就任しました

5月30日の第2回幹事会と6月22日の第3回幹事会において、令和4・5年度の役員が選任されました。会員の皆様の権益擁護のために活動を邁進して参りますので、ご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

会長	担当副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長
 内田 茂 (埼玉北)	 松永 好夫 (川口)	 奥富 浩 (彩西)	 渡邊 勝久 (さいたま浦和)	 横田 等 (埼玉西部)	 鳥山 勉 (南彩)	 富田 満 (埼玉北)	 松島 義浩 (さいたま浦和)
幹事長	副幹事長	総務財務委員長 兼 広報委員長(会計責任者)		総務財務副委員長 兼 広報副委員長(会計責任者代行)		監事	監事
 木村 忠義 (埼玉東)	 栗原 武 (彩西)	 井上 敏 (秩父)	 山本 榮治 (北埼玉)	 河野 淳二 (彩央)	 齋藤 忠芳 (彩西)		

第52回年次大会開催報告

三輪会長が勇退し、新会長には内田茂氏が就任！



挙手多数により可決承認されました

「宅地建物取引士への名称変更」「低廉な空家等の取引に関する媒介報酬の改正」など多くのご功績を残された三輪会長に対して会場からはねぎらいの大きな拍手が贈られました。

そして、年次大会終了後に開催された第2回幹事会において幹事長等の役職を歴任された内田幹事が会長職を指名され埼政連の新会長に就任いたしました。



退任を表明する三輪会長



会長指名を受けた内田新会長

5月30日(月)午後3時より、埼玉県宅建会館3F研修ホールにて代議員166名(当日出席者34名、委任状提出者94名)による第52回年次大会を開催致しました。

議事では、審議事項5点が提案され、全議案とも可決承認されました。

なお、今回の年次大会をもって多年にわたり埼政連会長を務め、全国宅建政治連盟の会長にも就任された三輪会長はご勇退をされました。



議案の提案説明を行う内田幹事長

※役職は開催日当日のものです。

埼玉県宅建政治連盟 議題

<審議事項>

- 第1号議案 令和3年度活動報告書承認に関する件
- 第2号議案 令和3年度収支決算書承認に関する件
監査報告
- 第3号議案 令和4年度活動方針大綱(案)承認に関する件
- 第4号議案 令和4年度収支予算書(案)承認に関する件
- 第5号議案 幹事・監事選任に関する件

令和3年度収支決算 (単位:円)

科目	決算額
1. 事業活動収入	
入会金収入	8,700,000
会費収入	20,541,150
寄付金収入	3,591,144
雑収入	162,024
事業活動収入計	32,994,318
2. 事業活動支出	
組織活動費支出	13,349,694
選挙関係費支出	2,760,445
寄付・交付金支出	7,382,250
調査研究費支出	1,471,237
その他事業費支出	2,242,420
事業活動支出計	27,206,046
事業活動収支差額	5,788,272
3. 予備費	
予備費	0
当期収支差額	5,788,272
前期繰越収支差額	30,159,520
次期繰越収支差額	35,947,792

三輪昭彦幹事が 名誉会長に就任



三輪昭彦幹事は、平成22年の会長就任以来、長きにわたり、業界の発展、会員の権益擁護・拡大に取り組み、全国宅建政治連盟会長を2期4年務めました。平成27年には、「宅地建物取引士」への名称変更を成し遂げられた他、「低廉な空家等の取引に関する媒介報酬の改正」など多大なるご貢献を頂きました。

埼玉県宅建政治連盟では三輪幹事のご功績を称えとともに、今後も引き続き大所高所からご指導を賜るため名誉会長に就任いただきました。

